

NO. 1

令和3年度

# 事業報告書

自：令和3年 4月 1日

至：令和4年 3月31日

社会福祉法人あおい会

# 社会福祉法人あおい会

## 令和3年度事業報告

令和3年度においても、昨年度悩まされた新型コロナウイルスの感染拡大が衰えることなく、感染予防策を徹底し、現状の維持に努める1年となりました。

この一年間の中でウイルスはデルタ株やオミクロン株等多様に変異を重ね、非常に強い感染力を獲得し、どれだけ強力な対策を講じていようと我々の生活のごく身近なところに常に迫っていることを改めて痛感致しました。

各事業においても影響はございましたが、幸いにもクラスターの発生に至ることはなく、利用者様の生活を守ることが叶い安堵する一方、地域のニーズに対して応えることができない状況が続いている事実と真摯に向き合ってきました。

あおい会の福祉を必要としてくださっている方々に、どのような形であれば安全、安心を守りつつ支援をお届けすることができるのか、検討を重ね骨子を固めてきております。

新型コロナウイルス流行当初より、最大限の警戒を以って運営にあたってきた中で、社会情勢とあおい会法人及び地域の状況をしっかりと見極め、これまで分かってきた情報やウイルスの特性、無料のPCR検査や抗原検査薬等といった社会資源の活用を含め、適切な対策へとアップデートしていく準備期間となったと考えております。

この一年を、with コロナ時代を歩む為の糧として、あおい会本来の役割を十全に果たすべく、新年度も邁進してまいります。

社会福祉法人あおい会  
理事長 土井 邦夫

# 令和3年度事業報告

あおい学園

## 1. 定員と現員 (R2年度末)

定員 30名 現員 34名  
利用延べ人数 6,950名  
開園日数 237日

## 2. 入園児・卒園児数

入園児 12名 (R3年4月) ・1名 (R4年2月)  
卒園児 8名 (R4年3月) 転園児 2名 (R4年3月)

## 3. 月別在園児数 (契約者数)

4月～1月 33名 ・2月～3月 34名

## 4. 年齢別園児数 (R3年度末)

1才	2才	3才	4才	5才	6才
0名	1名	3名	8名	14名	8名

## 5. 障害程度 (R2年度末)

療育手帳	A1 0名	A2 5名	B1 12名	B2 11名	計 28名
------	-------	-------	--------	--------	-------

## 6. 住所内訳 (R3年度末)

和歌山市	34名	他	0名
------	-----	---	----

## 7. 療育支援

発達に遅れのある就学前の幼児が、毎日通園して集団生活を通じて障害を克服して、できるかぎり社会生活に適応できるよう、療育支援を行い未発達の諸機能の発達促進に努めました。

長引くコロナ禍において、十分な感染対策を講じ、支援の継続を行いました。

## 8. 保健衛生

耳鼻科検診	6月2日
内科検診	6月22日、3月22日
歯科検診	6月24日、1月19日
検尿	2月3日～2月4日

## 9. 年間行事

4月	4/6 前期支援始まり 入園式 保護者会総会 (中止) 児童福祉週間プレゼント (県障害福祉課来園 中止)
5月	親子遠足 (中止) 母親教室 (中止)
6月	母親教室 (就学のお話) 保護者会見学 (和大付属特別支援学校 実施) 内科検診 耳鼻科検診 歯科検診 保護者会見学 (県立紀北支援学校・さくら支援学校・コスモス支援学校見学 中止)
7月	あおい夏祭り・七夕祭り (2部制で実施) 自由参観 (中止) 母親教室 (茶話会)
8月	プールあそび (園庭) 夏休み (8/13~8/15)
9月	母親教室 (卒園児保護者懇話) 個人懇談会 消防訓練 9/30 前期終了
10月	10/1 後期支援始まり 親子運動会 母親教室 (発達障害専門医招致)
11月	自由参観 親子遠足 (片男波公園) 母親教室 (茶話会)
12月	親子クリスマス会 (2部制で実施) 冬休み (12/29~1/4)
1月	1/5 支援始まり 親子制作教室 (中止) 日曜参観 (中止) 歯科検診
2月	節分行事 内科健診 保護者会見学 (和附特 中止)
3月	ひなまつり行事 個人懇談会 お別れ遠足 (雨天中止) 卒園式 新入園児1日体験通園 3/31 後期終了
その他	毎月1回 : 身体測定・避難訓練・誕生日会・作業療法支援・音楽療法支援・絵本読み聞かせの会  随時 : 園外保育 (市内の公園・郵便局・和歌山城・秋葉山)

## 10. 職員研修

人権・虐待・安全管理について等内部研修を実施しました。

## 11. 園児募集

和歌山市役所や市保健センターを通じて園児募集を行い定員を確保しました。

## 12. 園児の防災対策

毎月避難訓練を行っています。

# 令和3年度 事業報告書

社会福祉法人あおい会 あさも園

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大が発生して2年目ということになりました。利用者様及び職員もワクチン接種を行うと共に、引き続きあさも園感染予防マニュアルに則り感染対策を実施しながら、あおい会経営理念である「人が生き生きと楽しい生活を送るお手伝いをする」に基づいて、利用者さん本位の質の高いサービスの提供に努め、自立と社会参加の促進を目指し、利用者さんの意思決定に配慮した支援を行うと共に個々に応じた日中活動の提供と、取り組みを展開してきました。

また、「権利擁護」と「災害対策・安全管理」の徹底を掲げ、各委員会を中心として運営して参りました。

## 1. 事業内容

### ◇生活介護事業 (利用者数：30名)

利用者さんの日常生活の自立に必要な支援(食事・排泄・整容・着脱衣等)の提供、また創作活動(軽運動・手話ソング・音楽鑑賞・創作・ビデオ鑑賞等及び生産活動(スポンジの袋詰め作業等)の機会を提供し、コロナウイルス感染対策のもと豊かな生活が送れるよう支援して参りました。

しかし、外部講師を招いてのクラブ活動(お花・フラダンス・太鼓・ピアノ演奏等)については、コロナ感染予防の観点から実施出来ず残念でした。

### ◇就労継続支援B型事業 (利用者数：23名)

やりがいを感じながら生産活動のできる内容(クッキー製造作業・スポンジの袋詰め作業)のものを提供し、生産する喜びとともに就労意欲の向上に努め、作業に自信と誇りが持てるようコロナウイルス感染対策のもと支援して参りました。

スポンジ作業においては、コロナ禍の影響は殆どありませんでした。

しかしクッキー作業においては、例年実施されていた各種の販売イベントが軒並み中止となってしまいました。保護者家族・職員を対象に各種のキャンペーンを展開し販売の実績につなげましたが、若干売上げが減少しました。

## 2. 人権擁護・虐待防止対策

人権擁護推進・虐待防止委員会により、定期的な会議(二カ月に一回)を開催、権利擁護と虐待の防止に向けての研究・討議を行ないました。

コロナ禍のため外部研修参加は出来なかったため、人権擁護・虐待防止に関する職員の知識・技術の向上を図るため、教材ビデオを外部導入したりと内部研修の充実を図りました。

また、職員の権利侵害に関する自己点検を行うことで、職員個々の人権に対する意識の向上、対応策等について検討して参りました。

## 3. 地域との交流

コロナ禍のため紀伊地域の文化祭“紀伊文化まつり”は中止となりましたが、紀伊小学校児童の登下校の見守り隊に従事し、安心安全な街づくりに寄与し、地域とのつながりを大切にしたい取り組みを行いました。

また、施設周辺の清掃活動などを実施して参りました。

## 4. 実習生の受け入れ

本来は地域貢献・地域交流の一環として、また、社会に開かれた事業所として、中学校・支援学校生徒の職場実習、看護学校や福祉専門学校学生の福祉現場実習などの受け入れを実施しますが、コロナ感染予防のため本年度は実施できませんでした。

しかし、あさも園利用を希望される方に対しては、感染対策に留意し実習生を受け入れて参りました。

5. 非常災害の予防と安全確保

毎月消防訓練・避難訓練（火災・地震・防犯）を実施し、防災対策と利用者・職員の安全確保に努めました。

災害対策・安全管理対策推進委員会により、定期的な会議（二カ月に一回）を開催、災害対策・安全管理について研究討議・実践を行ってきました。南海トラフ地震等の備えについては、県の危機管理・消防課によるご助言も参考にして、給食委託事業者と災害時の食料確保についての話し合いを行い、備蓄についての方向性を持つことが出来ました。食料品以外の備え等の安全対策についても継続して取り組んで参ります。

また社会福祉施設は災害・感染症拡大等の非常時においても、「事業継続が求められる事業所」に位置づけられることから、損害を最小限に抑え事業の継続や早期復旧を図るための「事業継続計画書（BCP）」を作成し備えています。

令和3年10月に和歌山市水道管橋の崩落事故で、約1週間の断水があったが法人内の他の事業所の協力も有って開園をすることが出来た。しかし非常用の水や容器等に大きな不足を感じたため、全ての災害用物資の充実の必要性を感じた。

6. 職員の資質の向上

コロナ禍のため外部研修参加は出来なかったため、内部研修を実施し職員の知識・技術の向上に努めて参りました。

7. 年間行事等

令和3年

日 時	行 事 等
4月	お花見会（加太国民休暇村） 〔コロナ禍のため中止〕
5月	保護者会総会（北コミュニティセンター） 〔コロナ禍のため文書審議にて実施〕 春季遠足〔コロナ禍のため中止〕
6月～9月 24日	グループ別希望外出（プール・カラオケ・散策等） 〔コロナ禍のため中止〕 内科検診（塩崎医院院長先生）
10月	秋季運動会 （子ども・女性・障害者相談センター体育館） 〔コロナ禍のため中止〕 紀伊文化祭り（ふぁんふぁん出店） 〔コロナ禍のため中止〕
11月 12日	日帰りバス旅行〔コロナ禍のため中止〕 和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ （ビッグホエール）〔コロナ禍のため中止〕 コロナに負けるな！ガンバしあさも！ピンゴ大会
12月 9日 17日 28日	内科検診（塩崎医院院長先生） クリスマス会 仕事納め

令和4年

1月 5日	仕事始め 初詣（府守神社）

# 令和3年度太陽の丘事業報告書

## (1) 施設の概要

- ① 所在地 和歌山県海南市上谷777-1
- ② 利用定員 生活介護：87名 短期入所(空床型)：6名  
施設入所支援：70名  
グループホームいあんいあん：8名  
グループホームかつらぎ荘：4名
- ③ 居室構成 一人部屋(8) 二人部屋(7) 四人部屋(14) 計29室
- ④ 令和3年度の概要

\* 太陽の丘は障害者総合福祉法サービス体系で、「全ては利用者さんのために」のスローガンのもと支援を提供しました。

令和3年度末の現在員は63名。

現在員内訳 男性34名【40】 29名【30】

短期(ロング)入所1名 ※【】内通常人数

令和2, 3年”持ち込まない””高い安心度”を基準に新型コロナウイルス感染予防対応継続している。

## (2) 施設方針

施設方針「リスクマネジメントの充実で、大切な利用者さんを守って、がっちり信頼関係を築き、家族と利用者さんに安心を提供する」に則り、「利用者さんの生命・諸権利を保障」し、なおかつ一人一人の個性を尊重した利用者さんが安心・安全に生き生きと楽しい生活が送れる高品質で多様なサービスを提供し、施設らしさを感じさせない家庭的なサービス提供を行いました。

## (3) 生活支援

「生活の場」としての衣食住の環境の充実を図ると共に、体幹機能のメソッドとして日常生活を利用者さん本人自ら営むこと。これら全てが体幹機能のメソッドとなるわけではありません。

衰えは利用者さんの高齢化のみによってもたらされるものではなく、日常生活がどのように過ごされるよう「生活の場」が形成されているかが要因として大きくなるか小さくなるかを左右します。生活の場は諸権利の保障の場と言い換えてもいいでしょう。

脅かされる安全性に配慮しつつ安全安心に生活を支える場の提供を行えるように取り組みました。

また日常生活に必要な基本的な習慣、身辺処理・清掃活動に取り組み、習慣・積み重ね支援で形成された生活によって社会生活への適応性を育成し、地域生活

に通じる支援に取り組みました。

#### (4) 日中活動

##### 〔花係〕

花係の所属利用者さんは、15名。

活動内容としては、空き缶・新聞紙等のリサイクル作業を主に行いました。そして個々の身体機能や能力に応じた運動レクリエーションとしてウォーキングに取り組み、怪我や廊下の予防に努め、各自にやりがい・生きがいを持ってもらう様な活動支援を提供しました。

##### 〔鳥係〕

鳥係の所属利用者さんは16名。

レクリエーションの一つとしてDVD鑑賞、気分転換を図る創作、散歩も活動に取り入れて、心身を動かす機会もついています。その中で体力・気力を引き出し、健康維持・リフレッシュにもつながる活動に取り組みました。

##### 〔宙係〕

宙係の所属利用者さんは、19名。

棟内・屋外での軽運動及びレクリエーションを中心に行い、体力の維持に努めました。高齢化が進んできている中、怪我の予防等にもつながるので少しでも体を動かして体力の維持をして頂こうと積極的に取り組んで参りました。

##### 〔海係〕

海係の所属利用者さんは、13名。

日頃の生活している中で、日常生活の動作をともに行い、今までとこれからを大事に、身体面及び精神面のケアに取り組んでいます。

#### (5) 余暇活動支援

余暇活動として、その人らしく生活を営むためには、さまざまな人との関わりを育て深める必要があると思います。施設に閉じこもったままではなく、社会に出てたくさんの刺激を受けて頂けるサービスの提供をしています。

令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策にて、令和3年度は外出、招待等をしておりません。これまで行ってきましたプロ野球観戦、皆が参加出来るということを取り入れてのイベントへの参加、地域住民とふれあう餅ほりを一時中断しております。

#### (6) 買物外出・パーソナルプランについて

これまで多くの利用者さんに外出の機会を提供させて頂くこと念頭に取り組ん



で参りました。令和2年度に引き続き新型コロナ感染予防対策にて、令和3年度買い物・パーソナルプランは中断し、近郊のドライブに切り替えました。

太陽の丘では、感じられない季節・空気感を体験して頂けるよう取り組みを行いました。

※新型コロナウイルス感染予防対策にて、令和1年度途中より自粛

#### (7) 看護係

検診関連として年に一回歯科検診を6月に実施。令和3年3月に健康診断・血液検査・胸部レントゲン・尿検査を実施しました。また11月には、インフルエンザの予防接種(11月)を実施しました。日常的には感染予防として、皆さんに手洗いうがいの励行を実施しています。

新型コロナウイルスワクチン接種第1回、2回を順次進めご家族様意向及び接種に至らなかった方は4名となっています。

次に通院についてですが、厚生病院の神経科・内科・外科・整形外科・眼科・泌尿器科、さいとう耳鼻科、吉村皮膚科・宮本病院・和歌浦病院・井内歯科に各種の通院を実施しました。肺炎等での入院がありました。

理美容につきましては、男女隔月1回実施しております。

#### (8) 権利擁護会議

平成29年より内部研修、行き過ぎた支援(虐待)について年3回行いました。利用者さんは生活者であり、本人が日々出会う物事、人との関係を尊重した上での支援への取り組み。行き過ぎた支援、それは支援だろうか職員同士思い考えられる時間共有をテーマに取り組んでいます。

来年度からの義務化・従業者への研修実施・虐待防止のための対策を検討する委員会として虐待防止委員会を設置するとともに、委員会での検討結果を従業者に周知徹底する・虐待の防止等のための責任者の設置、虐待防止委員会に求められる役割、虐待の未然防止や虐待事案発生時の検証や再発防止策等に向け進めております。

#### (9) 年間行事

家族の方々と楽しいひと時を過ごし、交流を深め家族のきずなを確認することと併せ地域の方々との交流を目的に各種の行事を開催しております。

令和3年度は令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防対策から、来園者、来訪することを自粛しており、これまでの年間行事とは一変した状態が続いています。その中にあり、あることが楽しめる行事を利用者さん、職員で行いました。

## (10) 食生活

栄養面だけではなく雰囲気・献立・盛り付け・食器・食事マナーなどに配慮し、月に数回メニューを複数用意し食事選択の自由も考えた食事を提供しました。

また平日の昼食時には、開始時間を調整し 出来立ての副食を温かいうちに味わってもらえる食事を提供しました。

給食会議を開催し、嗜好調査を令和3年2月に実施し、食事の形態に関わる協議を行い、豊かで潤いのある食事の向上に取り組みました。

おやつは例年数回と決まっておりましたが、新型コロナウイルスにより様々な機会提供に制約をもたらされている現在、令和2年度に引き続き毎月おやつを提供しております。

## (11) 防災管理体制

太陽の丘防災計画に則り次の各種訓練を実施し、利用者さん・職員の火災・自然災害に対する意識向上をめざし防災対策の充実強化に取り組みました。

訓練内容／避難訓練(1回/月)

総合防災訓練(令和2、3年中止：海南市消防署員指導)

普通救命講習(令和2、3年中止：海南市消防署員指導)

防災設備器具の、維持点検の実施。(令和3年3月)

※新型コロナウイルスの影響にて、実施先より申出により中止

以上

## 令和3年度療育センターAOI事業報告

『利用者、保護者の方が、「明日も行こう」と思って頂ける事業所』になるよう、一人一人の思いにしっかり耳を傾け、利用者さんの体調、健康状態に配慮し、個別支援計画に沿って充実した活動を提供しています。

今年度、事業所内で伝播することはありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症の罹患者が利用者、職員からも散発で発症ということがありました。

また、大雨による避難準備や土砂災害災害警戒レベル3が発令され、避難場所への避難や事業所の閉所対応など、マニュアルに沿った対応を取ることとなる等ありましたが、何れも大事に至らず良かったです。

人権擁護・虐待防止対策について、3月に「和歌山県障害者虐待防止・権利擁護研修会の伝達研修（個人ワークへの取り組み）」と療育センターAOI相談員から「障害者虐待防止の理解について」の内部研修会を行うなど、職員一人一人の人権、虐待防止に関する知識、技術の向上を図りました。

また、自立支援協議会に積極的に参加し、地域福祉の貢献に努めました。

### ＜療育センターAOI 事業内容＞

生活介護事業…もなみ・リアン(従たる事業所)	└── 多機能型
就労継続支援B型事業…もなみ	
児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業…エトワル	── 多機能型
相談支援事業(一般相談支援・障害児相談支援・特定相談支援)…療育センターAOI	

### ☆もなみ(生活介護)

定員15名 契約利用者20名(R3年3月末現在) 平均利用者数16.9人 平均障害程度区分 4.94

サービス管理責任者1名(常勤兼務) 生活支援員4名(常勤専従) 看護師1名(リアンと兼務)

昨年度末に1名の利用者が施設入所となったことで、1名の利用受け入れが出来る状況です。

当事業は障害程度区分5・6の方の利用が71%と重度の方の利用割合が多く、障害による特性も様々であることから対応に苦慮する場面が多々あります。が、そんな中、利用者さんの見通しがつくようにと、絵や写真等を使い、視覚的配慮を行うなどして、利用者さん1人1人に安心して過ごして頂ける時間を行事や作業(ブラシ内職作業)活動を通して楽しんで過ごして頂くことが出来ました。

ただ、コロナウイルス感染症防止の対応で、大掛かりな多人数での取り組みや外出などの取り組みがどうしても思うようにできず、少人数での活動が主になってしまっているところは残念です。

また、グループホーム“それいゆ”から2名が利用して頂いていますが、その2名については太陽の丘との関わりが大きく外出を控えていることから、令和2年4月より在宅支援対応(新型コロナウイルス感染症の感染を懸念し通所できない人への対応で、1日2回連絡を取り健康チェックやいつでも登所できる環境や関係作りをすることになっている)を行っており、1日2回の連絡以外に月に1度、訪問での面会と今年度よりZOOMでリモート交流を実施している。

作業工賃:一人当たり月額平均581円(個人最高平均額 1,544円)を支払っています。

※令和3年度年間実施行事は別紙をご覧ください。

## ☆リアン（重症心身障害者受け入れに特化した、もなみ生活介護の従たる事業所）

定員 6 名 契約利用者 9 名 (R3年3月末現在) 平均利用者数 4.1人 平均障害程度区分 6.00

サービス管理責任者 1 名 (常勤兼務) 看護師 1 名 (常勤専従・もなみと兼務)

生活支援員 2 名 (常勤専従 1 名・非常勤専従 1 名)

昨年度、契約人数が 8 名となっていました。3 月に高等部を卒業された 1 名が新たに契約を結び利用して頂けることとなり、現在 9 名の方に利用して頂いています。

また、当事業においては医療ケアで欠かせないのですが、看護師 1 名が 12 月いっぱいで退職となったため、看護師 1 名の体制となってしまいましたが、職員の協力のもと、何とか対応出来ている状況でした。

新年度より新しい看護師が採用され再配置となっています。

上記でも述べた通り、当事業を利用されている方は、主に、重度の身体・知的の障害をお持ちの方となり、医療ケアが必要な方たちを対象に受け入れる事業であるため、常に表情や体調の変化に配慮に心がけました。

活動においては、新型コロナウイルス感染症の治まりが見えず思うようにいかない中、感染対策をしつつ、スヌーズレンの理念を参考にした感覚刺激（エアートランポリン、アロマセラピー、光彩刺激等）、散歩、創作活動、ゲーム、また、季節感ある行事や調理しそれを食し体験する等、充実した日々を過ごして頂けるよう取り組みました。

今年度、和歌山県で1開催された『紀の国わかやま文化祭2021』のおもてなしパネルの作成に携われることとなり、職員、利用者で制作し県民文化会館にて開催期間に展示して頂きました。

※令和2年度年間実施行事は別紙をご覧ください。

## ☆もなみ（就労継続支援B型）

定員 10 名 契約利用者 13 名 (R3年3月末現在) 平均利用者数 10.3人 障害基礎年金1級受給者割合 41.9%

サービス管理責任者 1 名 (常勤兼務) 職業指導員 1 名 (常勤専従) 生活支援員 1 名 (常勤専従)

目標工賃達成指導員 1 名 (常勤専従)

8 月途中に 1 名、12 月に 1 名、2 月に 1 名、計 3 名の利用者さんがステップアップなどで他事業所へ移られ、現在 13 名。

作業はクッキー（製造・販売）事業、雑貨（内職・手芸）事業を実施、一人当たりの平均工賃は、令和2年 6,271 円で令和3年度は 5,564 円となりました。下がってしまった理由として上記でも述べましたが、作業能力が高い利用者が他事業所に 3 名移られ不在となってしまったことで、すぐに職員で補うことは難しいところであったためですが、利用者さんの希望に則した支援を行い、その希望が叶って送り出せたことは大変うれしく、代えがたいものとなりました。

その他の活動においては、コロナウイルス感染症の拡大に伴い、イベント販売が出来ない。また利用者の交流や気分転換を兼ねての外出やスポーツ大会への参加を控えるなど、利用者さんには精神的負担を今年度もかける状況が続いていますが、そんな状況の中、少しでも日常に潤いをとということで、皆さんからの希望する食べたいものを“テイクアウトして皆で食べる”ことを行っています。

皆さん、“次は何を食べようか”、“次はどの店にしようか”と楽しみにしています。

※令和元年度年間実施行事は別紙をご覧ください。

## ☆エトワル(児童発達支援・放課後等デイサービス)

定員10名 契約利用児20名(R3年3月末現在) 平均利用者数8.5人

児童発達支援管理責任者1名(常勤専従) 保育士2名(常勤専従) 指導員1名(常勤専従)  
児童指導員2名(非常勤兼務)

運営時間 (10:00~18:00) 長期休暇中(9:00~17:00)

3月の年度末には1名の児童と契約し、4月より20名の地域で暮らす障害児の活動場所としてご利用して頂くことが出来ました。

児童(子供)という事もあり動きも激しく、日頃から安全面での配慮を一番に考えながら活動を行っていますが、今年度も事故なく楽しく活動に取り組んで頂くことが出来ました。

活動内容は、コロナウイルス感染症が拡大し、なかなか思うように動けない中、散歩や軽運動を行い、その他にクッキングや音楽、制作、課外活動などを取り入れ、夏季は水遊び活動で皆さん弾ける様に楽しんでもらうなど、集団での取り組みを中心にしながら、個々に合わせた対応と発達支援、療育支援を実施してきました。

保護者によるエトワルについてのアンケート調査を実施させて頂き、内容はホームページにアップしていますのでご確認ください。

※令和3年度年間実施行事は別紙をご覧ください。

## ☆療育センターA01(一般相談支援・障害児相談支援・特定相談支援)

令和3年度、相談支援専門員5名体制で事業を進めてきました。

特定相談支援事業として、地域の障害児・者(家族)の相談を受けていく中(本人や家族の悩み、福祉サービス事業所の調整、通院の同行や申請の代行など様々な生活のことについて対応している)海南市、紀美野町から委託相談支援事業所として委託されているため、海南海草圏域の自立支援協議会の運営(すべてにおける会議や研修などの企画運営など)や特定相談支援事業所の関わっている困難事例に対しても対応してきました。

相談件数においても、また困難ケースも増えています。サービス等利用計画についても300件以上受け持っています。

委託相談支援事業所として自立支援協議会の運営に積極的にかかわるなど、職員は精神的負担も多し中、一人一人相談業務に従事してきました。

◎ 最初に申し上げましたが、新型コロナウイルス感染者が当事業所でも出るなど、なかなか治まらず見通しがつかない状況で、在宅支援希望者対応を継続や活動や行事の内容を縮小せざるを得ないという対応が続いています。

利用者さんや保護者の方には、大変ご負担をお掛けしている状況ではありますが、ご理解頂き、ご協力して下さいることを大変ありがたく思います。

早くこの感染症が終息し、支援が以前のようにのびのびと自由に行える状況になることを切に願うところです。

# 令和3年度 もなみ・リアン・エトワール年間実施行事・活動内容

別紙

もなみ生活介護	もなみ就業継続支援B型	リアン	エトワール
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) 避難訓練 7日	花見(ドライブ)中止 7日 避難訓練 7日	園庭にて花見(プリン) 1日、2日 クッキング(パンケーキ) 16日 避難訓練 5日	クッキング(プリン) 28日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) 避難訓練 11日	海南医療センター販売月 和歌山防災設備点検 18日	クッキング(ワッフル) 10日 お楽しみランチ(王将) 28日 避難訓練 11日	クッキング(フルーチェ) 12日
お楽しみランチ(トマオニ) 15日 新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) 避難訓練 11日	障害者スポーツ大会参加中止 土砂災害避難訓練 15日 通報・火災避難・津波避難訓練 8日	クッキング(たい焼き) 11日 重里Dr. 診察 22日	クッキング(シヤカヤカポテト) 16日 買物体験(飲料自動販売機) 21日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お取り寄せカフェ(マクドナルドシエイク) 14日 避難訓練 7日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(ガスト) 29日、30日	セタの集い 7日 おやつカフェ(魚わかき米) 16日 避難訓練 5日	
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) かき水をつくって食べて楽しむ会 18日 避難訓練 10日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(びっくりドンキー) 21日、22日 見学(利用者)受け入れ 17日、24日 和歌山防災設備点検 27日	夏祭り 6日、12日 避難訓練 10日	お楽しみランチ(トマオニ) 5日 買物体験(もなみクッキー) 10日 クッキング(ゼリー) 11日 クッキング(ポテト) 17日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クッキング(プリン) 31日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お楽しみランチ(びっくりドンキー) 14日 避難訓練 8日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(びっくりドンキー) 21日、22日 見学(利用者)受け入れ 17日、24日 和歌山防災設備点検 27日	クッキング(フルーツ寒天) 14日 お楽しみランチ(すき屋) 17日 避難訓練 10日	クッキング(素麺) 8日 お月見会 21日 クッキング(ホットケーキ) 22日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) 屋外(中庭)昼食 18日、19日、20日 避難訓練 16日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(ノア・ハウス) 16日、17日、28日 大掃除 10日	クッキング(バラエティーボール) 11日 ハロウィン 日、27日、28日 避難訓練 7日 運動会、2日、4日 避難訓練 11日	クッキング(焼きそば) 13日 ハロウィンパーティー 27日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お楽しみランチ(ピノキオ) 16日 避難訓練 7日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(ノア・ハウス) 16日、17日、28日 大掃除 10日 通報・火災避難・津波避難訓練 10日	クリスマス会 6日 クリスマスクッキング(フルーチェ) 24日 火災・津波避難訓練 6日	クッキング(わかめスープ) 24日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お楽しみランチ(はな村) 26日 避難訓練 9日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(ノア・ハウス) 16日、17日、28日 大掃除 10日 通報・火災避難・津波避難訓練 10日	クリスマス会 6日 クリスマスクッキング(フルーチェ) 24日 火災・津波避難訓練 6日	外出(柿本神社) クッキング(ポテト) 15日 クリスマスパーティー(ピザ・ケーキ等) 24日 お楽しみランチ(トマオニ) 28日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) お取り寄せカフェ(3時のかんぶつ屋さん) 16日 避難訓練 9日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(Kitchenあすか) 24日、25日 利用者調整会議(ひまわり共同作業所) 10日 避難訓練 9日	ドライブスルー初詣 11日、12日、13日、14日 避難訓練 18日 節分豆まき 3日 クッキング(綿菓子作り) 14日 避難訓練 25日	初詣(浜の宮神社) 買物(もなみクッキー) 6日 クッキング(焼きそば) 7日 外出(中言神社) 18日
新型コロナウイルス対応在宅支援(2名) 花見(ドライブ) 19日、22日、23日、26日 避難訓練 9日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(Kitchenあすか) 24日、25日 利用者調整会議(ひまわり共同作業所) 10日 避難訓練 9日	ひな祭り 3日 お楽しみランチ(トマオニ) 25日 おやつカフェ(プリン) 25日 避難訓練 9日	